

つま先に余裕、歩きやすく

リハビリ用シューズ

日進ゴム、患者向けに販売

作業靴などゴム製品は面ファスナーでしっかり固定できるように（岡山市北区今）は、高齢者や足に障害があるリハビリ患者向けシューズの販売を始めた。つま先に余裕を持たせるな

として、同社が長年手掛ける地下足袋と同様に素足に近い感覚で歩行できるのが特徴という。

シューズは、つま先部分を通常の靴のように絞らず、ゆったりとデザイン。甲の部分

して歩けるとしている。

靴底は発泡させた合成ゴムを使用して滑りにくくし、サポーターを装着していても脱ぎ履きしやすいよう履き口も広めにした。商品名は「サンフラワー」で、ホワイト、ベージュ、ネイビーの3色。



日進ゴムが開発したリハビリシューズ「サンフラワー」

希望小売価格は3900円（税別）。介護用品専門店や病院、福祉施設向けに売り込んでいる。社では「歩きやすさだけでなく、デザインにもこだわった。初年度は3万足の売り上げを目指したい」としている。

同社は36年前から一般的なりハビリシューズを製造。一部の病院や介護施設でリハビリに地下足袋を（洞井宏太）